

## はじめに

全国的に感染が拡がり、社会経済に大きな打撃を与えている新型コロナウイルス感染症は、令和 2 年 1 月 30 日に京都市内で初めて感染者が確認されたことに始まり、市内でも感染が拡大し、令和 2 年 4 月 16 日には第 1 回目となる緊急事態宣言が発出されました。

その後、度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、この間、国や府により「持続化給付金」、「月次支援金」、「時短協力金」等の支援策が実施されるとともに、京都市においても、独自の支援策として「京都市中小企業等緊急支援補助金」や「京都市中小企業等再起支援補助金・応援金」等を実施してきましたが、長期にわたる新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、京都経済は大きな打撃を受けています。（令和 4 年 2 月現在）

注：本冊は、出典元の調査時期により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前（平成 30 年、令和元年）の数値が大半を占めています（「平成 28 年経済センサス活動調査」、「工業統計調査（2020 年確報）」、「平成 30 年度京都市の市民経済計算」など）。